

体育施設等指定管理者ミズノグループの評価 【選定委員総括表】

目的：地域住民の心身の健全な発達及び体育・レクリエーションの普及振興を図る

評価日：平成29年11月20日

評価対象期間：平成29年4月1日～平成29年9月30日

評価項目	評価視点	評点
1 施設の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対して、有益で魅力的な施設等の提供（岐南町総合体育館・岐南町町民運動場・岐南町スポーツセンター・岐南町防災コミュニティーセンター） ①施設の利便性を向上させる取組みが、適切にされているか ②利用促進を図る広報・ホームページ・チラシ等、幅広いPRがされているか 	3.8点
	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫に満ちた新規自主事業の実施がされているか ・利用者のニーズにあった幅広い自主事業が、実施されているか 	3.4点
2 サービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口・電話等での接遇・案内等は、適正に行われているか ・利用者からの意見を、可能な範囲で施設の管理運営に反映させているか ・利用者に適切なサービス提供をしようとする職員の配置・勤務体制となっているか ・個人情報保護について、法令遵守されているか 	3.8点
3 施設設備の点検・維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備を安全に運用するための点検・維持管理は、適正に行われているか 	3.6点
4 管理経費の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理に係る経費の効率化が図られているか 	3.0点
合 計 点		17.6点
総括評価（優：20.0点～17.1点 良：17.0点～12.1点 可：12.0点～7.1点 不可：7.0点～5.0点）		優

選定委員会の意見

- 1) 体育施設等の全体の利用者が前年度上半期を上回っている点は評価出来る。ただし、従来から高い稼働率や利用者数を維持していたスポーツセンターについて、前年度上半期と比べて利用者数の減少及び稼働率の低下がみられることは注意してほしい。利用者ニーズをきめ細かく把握し、幅広い利用者の獲得に向けたより一層の工夫が望まれる。
- 2) ミズノ会員数が減少するなど自主事業の運営が停滞しているようにみえるため、町民ニーズを適切に診断し、また、他市町村の指定管理者の自主事業運営の動向をみながら、これまでの自主事業を根本的に見直し、多数の会員が参加できる事業の企画を進めてほしい。
- 3) 町民サービス向上の視点から、既存の施設の在り方を変更できない前提とせず、管理・運営の上で現状を突破できる企画を新規に提案できるように、休館日や開館時間の見直しや、施設・備品の抜本的な改善に向けて行政と協議を進めてほしい。
- 4) 収支に関しては、依然として赤字ではあるものの、前年度上半期よりは改善されており、下半期の良好な経営により通年での黒字化を目指してほしい。
- 5) 町民に親しまれる指定管理者となるように、従業員の資質向上により一層努めてほしい。